ご　注　意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第９３条)

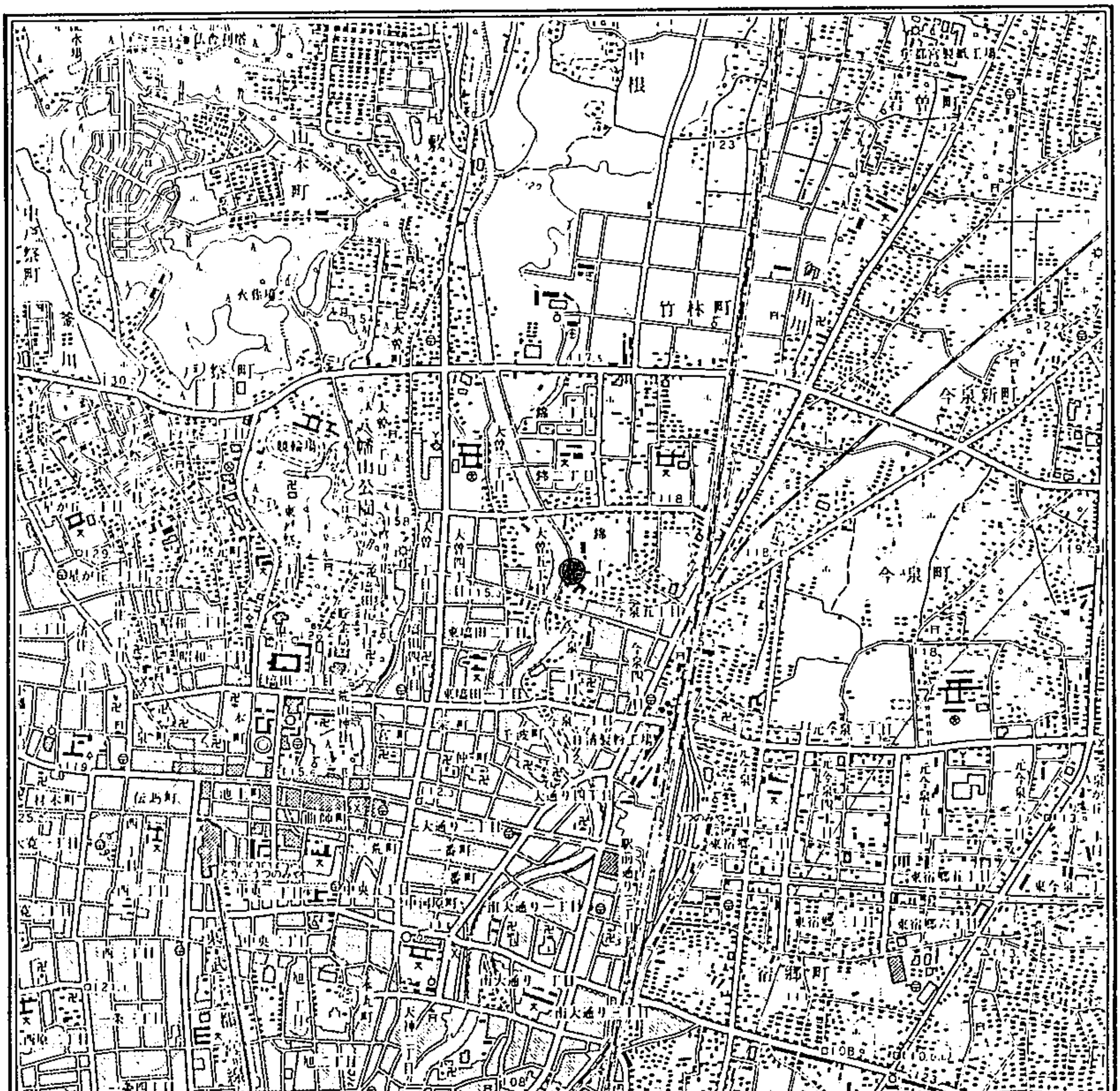
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

ボーリング案内図

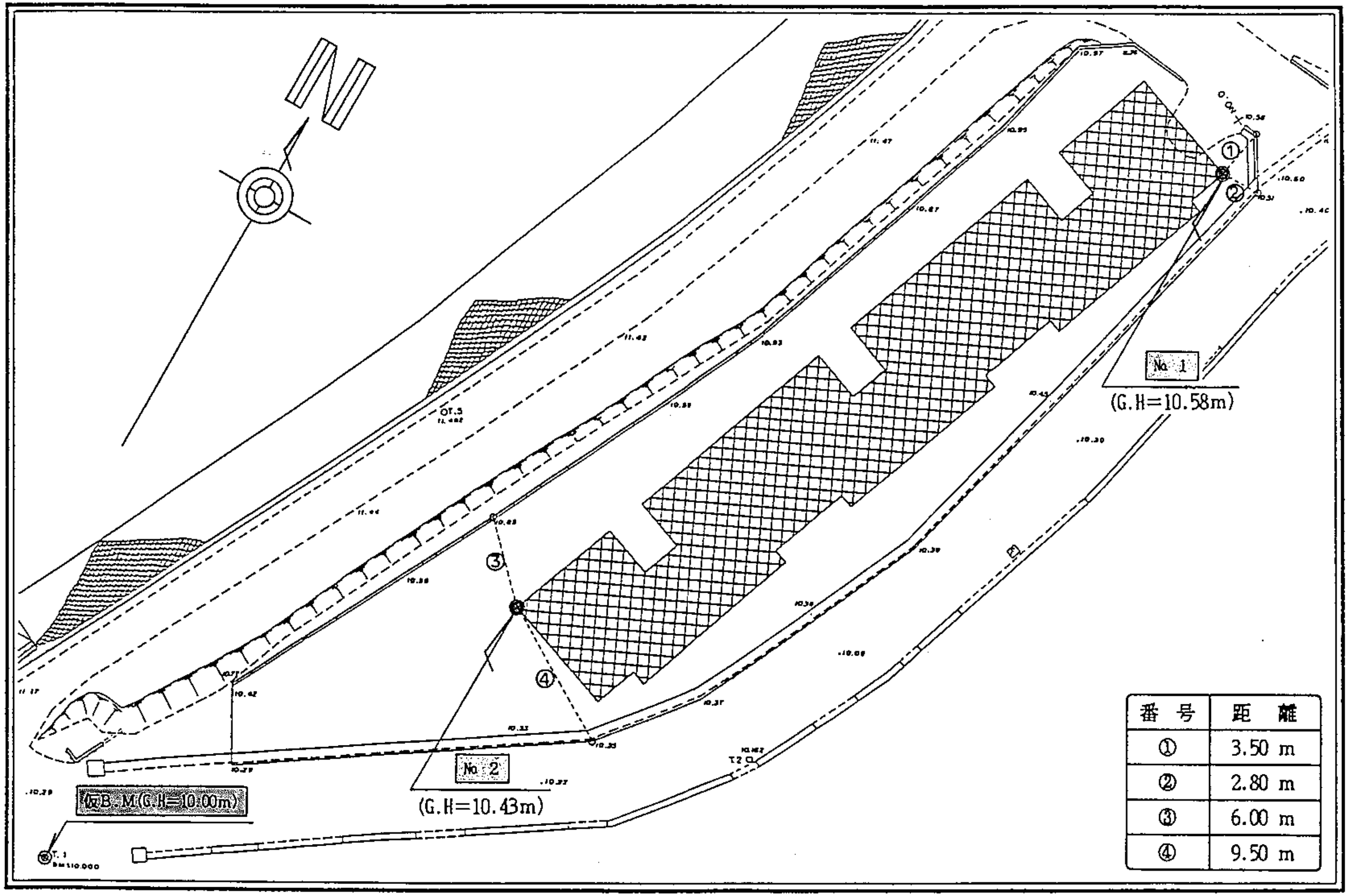
（図－1）



S=1:25,000

ボーリング位置図

（図－２）



番号	距離
①	3.50 m
②	2.80 m
③	6.00 m
④	9.50 m

S＝1：400

土質柱状図　報告用紙

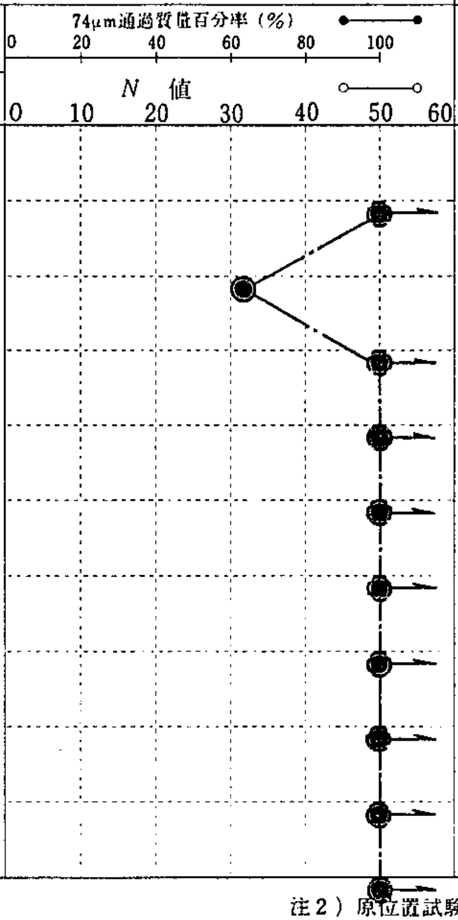
調査名	田川職員住宅（仮称）新築工事に伴う地質調査
調査地点	宇都宮市錦１丁目574
標高	(仮B.M=10.00m) G.H=10.58m
調査年月日	平成３年11月27日 ～ 平成３年11月30日
ボーリング孔：No.	1
機種	ロータリー式
孔内水位(自然,泥)	G.L−2.70 m
調査責任者	

観察記録

深さ m	層厚 m	土質名	色調	記事
1.70	1.70	盛土	暗灰	0.00～0.20mまで砕石の盛土，盛土混りの砂礫
5.40	3.70	砂礫	茶褐	礫径10～40mm内外の礫が主体 最大礫径150mm内外の玉石を介在 地下水多く崩壊あり 4.50m～5.00m間径100mm内外の玉石多い
10.25	4.85	岩盤	暗青緑灰 茶褐	上部粘土化を呈す 8.80m付近まで暗青緑灰色，以深茶褐を呈す．岩質泥岩を呈す コアー採取率80% 所により砂質泥岩をはさむ．

標準貫入試験

深さ m	打撃回数/貫入量 回/cm	10 cm	20 cm	30 cm
1.15–1.25	50/10	50		
2.15–2.45	32	5	10	17
3.15–3.44	50/29	16	18	16/9
4.15–4.38	50/23	17	20	13/3
5.15–5.35	50/20	30	20	
6.15–6.35	50/20	11	39	
7.15–7.25	50/10	50		
8.15–8.24	50/9	50/9		
9.15–9.24	50/9	50/9		
10.15–10.25	50/10	50		



備考

注１）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注２）原位置試験方法の記号

(社)土質工学会 不許複製 1102

土質柱状図　報告用紙

調査名　田川職員住宅（仮称）新築工事に伴う地質調査　　調査年月日　平成3年11月22日 ～ 平成3年11月27日

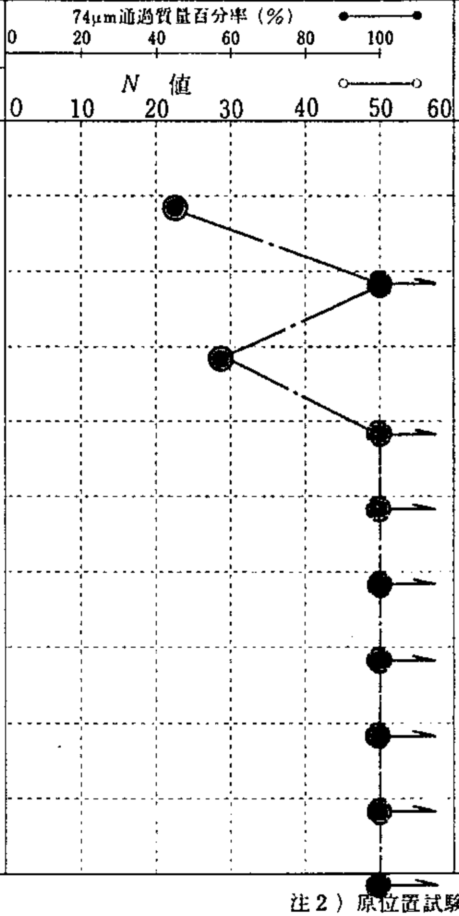
調査地点　宇都宮市錦1丁目574　　標高　(仮B.M=10.00m) G.H=10.43m

ボーリング孔：No.　2　　機種　ロータリー式　　孔内水位(自然,泥)　G.L−2.65 m　　調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質名	色調	記事
0–3.80		3.80		盛土(砂礫)	茶褐・暗褐	0.00～0.20mまで砕石の盛土。1.00～2.50m付近まで礫径10～30mm内外の礫が多い。1.50～2.00m付近に瓦粒が混入。3.00m付近粘土混りを呈す
3.80–6.30		6.30		砂礫	茶褐	4.0～5.0m 径150mm内外の玉石を介在。礫径10～50mm内外の礫が主体。地下水多い。崩壊が到下部径100mm内外の玉石介在。
6.30–10.23		10.23		岩盤	黄褐・青灰・暗青灰	上部風化を呈す。7.10mまで黄褐色を呈す。7.10～7.90mまで青灰色を呈す。7.90m付近まで砂質泥岩。7.90m以深泥岩。8.0～9.0m付近コアー採取率100%

標準貫入試験

深さ m	打撃回数/貫入量 回/cm	10 cm	20 cm	30 cm
1.15–1.45	23	7	8	8
2.15–2.43	50/28	18	18	14/8
3.15–3.45	29	2	7	20
4.15–4.40	50/25	10	22	18/5
5.15–5.29	50/14	20	30/4	
6.15–6.40	50/25	16	18	16/5
7.15–7.37	50/22	11	29	10/2
8.15–8.22	50/7	50/7		
9.15–9.23	50/8	50/8		
10.15–10.23	50/8	50/8		



採取試料・原位置試験：試料番号／測定番号　深さ m　方法(注1)(注2)

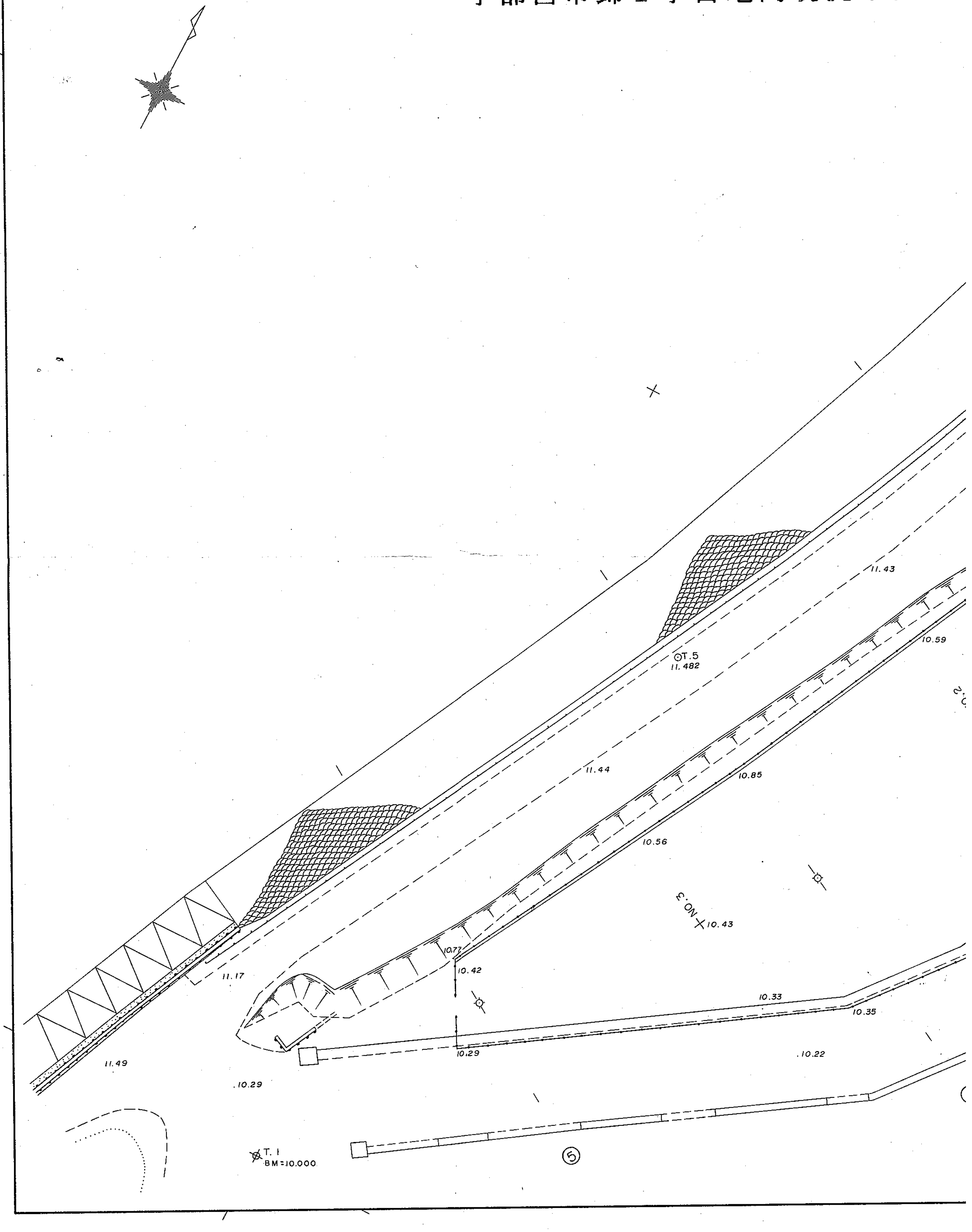
備考

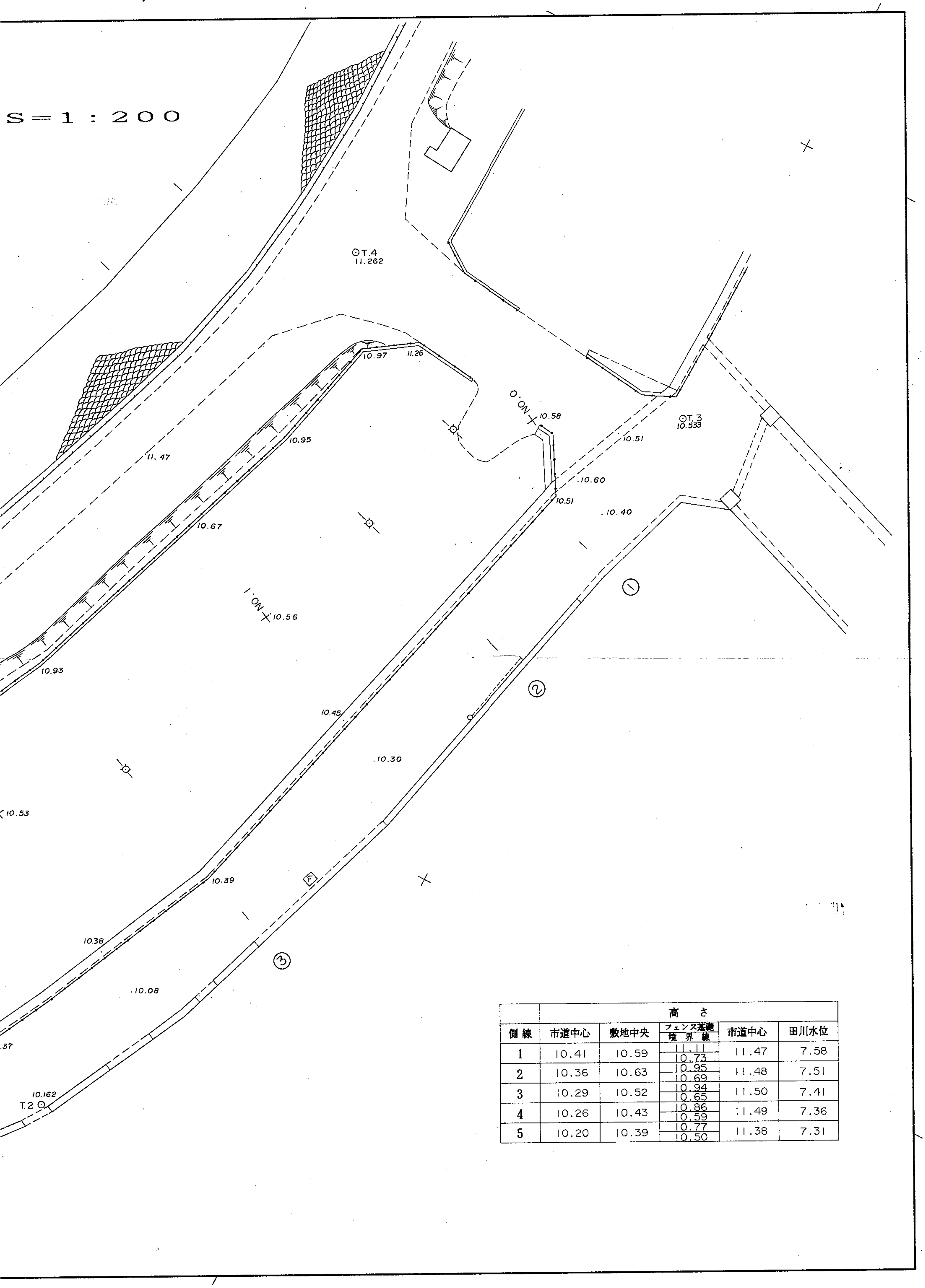
注1）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注2）原位置試験方法の記号

(社)土質工学会 不許複製 1102

宇都宮市錦１丁目地内現況平面図





	高　さ				
側線	市道中心	敷地中央	フェンス基礎 / 境界線	市道中心	田川水位
1	10.41	10.59	11.11 / 10.73	11.47	7.58
2	10.36	10.63	10.95 / 10.69	11.48	7.51
3	10.29	10.52	10.94 / 10.65	11.50	7.41
4	10.26	10.43	10.86 / 10.59	11.49	7.36
5	10.20	10.39	10.77 / 10.50	11.38	7.31